

千代田区図書館評議会 令和5年度図書館運営に対する評価シート

評価項目	① 千代田ゲートウェイ	総合評価	
------	-------------	------	--

【コンセプト】

【取り組み項目】

- * コンシェルジュや展示などを通して千代田区の地域情報を発信
- * 千代田区の地域産業である“出版”に関する情報を発信
- * 本の街・神保町と連携し、書籍の入手をサポート

- 1 区立図書館ホームページ・SNS等による広報活動
- 2 地域情報の収集・提供
- 3 区立図書館情報誌の発行
- 4 区の歴史・文化・芸術などに関する様々なテーマのセミナー・イベント、展示等の開催
- 5 本の街神保町や区内の大学・文化施設等との連携

▶ 数値実績に特殊な事情があり評価に影響した場合は、備考欄に「※」印を記入し、自己評価欄に状況を記入してください。

指標			元年度 実績	4 年度 実績	5 年度 目標値	5 年度 実績	5 年度 目標達成率 (%)	指標別 評価	備考
1	ニュースリリースの発信回数	千代田	10	10	10	9	90.0	2	
		日比谷	26	32	30	27	90.0	2	
	取材対応件数	千代田	26	28	20	13	65.0	1	
		日比谷	93	105	100	75	75.0	1	
	メディア露出件数	千代田	107	62	60	43	71.7	1	
		日比谷	160	128	130	138	106.2	3	
	ホームページアクセス回数	共通	1,827,640	1,527,115	1,680,000	1,649,416	98.2	2	
	ちよびたブログアクセス回数	千代田	19,135	15,789	16,000	—	—	—	※
	Facebook・X・LINE・YouTubeでの情報発信 回数	千代田	110	119	110	153	139.1	3	
		日比谷	179	662	600	573	95.5	2	
	メールマガジンの配信回数 (区内教育施設等への配信を除く)	千代田	13	16	12	12	100.0	3	
		日比谷	12	12	12	12	100.0	3	
メールマガジン登録者数 (3月時点)			2,604	1,951	2,000	2,131	106.6	3	
2	図書館内での区内情報発信回数 (SNS等による発信を除く)	千代田	10	12	12	10	83.3	2	
		日比谷	21	38	38	38	100.0	3	
3	図書館情報誌・広報誌の発行回数	千代田	4	4	4	4	100.0	3	
		日比谷	12	12	12	12	100.0	3	
4	企画展示 (ウォール展示) 回数	千代田	4	5	4	5	125.0	3	
	企画展示資料貸出数	千代田	2,407	3,363	2,400	1,749	72.9	1	
	企画展示関連セミナー・イベント回数	千代田	1	0	1	1	100.0	3	
5	区内関係施設 (区内大学、博物館等)との連携 企画数	千代田	6	11	7	14	200.0	3	
		日比谷	4	6	4	8	200.0	3	
	地域産業との連携企画数	千代田	11	6	5	8	160.0	3	

指標別評価平均	2.4
実績評価	b

〈指定管理者による自己評価〉			評価項目全体の評価	b
	各項目の評価	各項目の自己評価 ※特殊な事情が評価に影響した場合は、その事情がどのように評価に影響したか、自己評価欄に状況を記入してください。		
1	b	千代田区立図書館のニュースリリースなどの広報業務は、千代田ゲートウェイの中核であり特長です。日常的にメディアへ情報提供したり、世間一般とのコミュニケーションを図ったりすることで、社会への情報発信を広げています。今後は、SNSなどの活用もより強化していきます。 ※ちよびたブログアクセス回数は、計測に費用が発生していましたが、ホームページアクセス回数とある程度連動することが分かったため、経費節約の観点から計測を終了しました。		
2	b	館内の区内情報発信は適宜行っております。区内情報が多いと数値は伸びますが、例年大きな変化はございません。単に提供頂いたポスターを掲示したり、チラシを配架するにとどまらず、区を通じて頂いた案件の企画展示なども開催しました。		
3	b	図書館情報誌、広報誌の発行は年度計画に沿って行っております。手に取って頂いた方々に一層楽しんで頂くために、そしてより広報力を高めるために、千代田、日比谷でそれぞれ独自の発行から、千代田区立図書館5館全体の情報誌として世間一般へ伝えるよう、令和6年度にリニューアルを予定しています。		
4	b	区内情報発信の一環として、メキシコ大使館にご協力頂き、写真展を開催しました。反面、このような写真展は感心を持つ層が薄い傾向にあります。同様の案件で、国立劇場の歌舞伎、文楽ポスター展などの層が薄い企画が重なったため、関連本の貸出数は伸び悩みました。		
5	b	区内の大学や博物館など、関係施設との連携企画を年々拡大しています。6月には、区内の大学の図書館関係者が一堂に会する大学図書館連絡会を開催して、日常業務の情報交換から、時勢トピックについての議論などを行いました。今後も関係施設からの要望を吸い上げて、連携企画に繋がります。		
評価項目全体の自己評価		千代田ゲートウェイは、区内のさまざまな情報を千代田区立図書館から発信するコンセプトです。館内展示や企画はもちろん、インターネットや紙媒体を通じて、多くの企画、イベントの情報を提供しています。どの媒体を通じて、どのような表現や手法で世間一般とコミュニケーションをはかるかという判断は、近年ますます細分化しており、ターゲティングが難しくなっています。時流に合わせた手法やツールを選択して、または取り入れて、丁寧な発信を心がけています。		

〈評議会委員の評価〉	
※指定管理者の各項目に対する評価の視点を意識しながら、総合的に、あるいは特定の項目を少し掘り下げてコメントを記入してください。	

千代田区図書館評議会 令和 5 年度図書館運営に対する評価シート

評価項目	② ビジネスを発想するセカンドオフィス	総合評価	
------	---------------------	------	--

【コンセプト】	【取り組み項目】
---------	----------

- | | |
|---------------------|-----------------------------|
| * ビジネスの発想を育てる資料を整備 | 1 ビジネス関連資料の整備 |
| * セミナーや講演会によるビジネス支援 | 2 ビジネスパーソンをターゲットにしたイベント等の開催 |
| * 情報収集しやすい利用環境の整備 | 3 商用オンラインデータベース提供 |
| * 貸室運営による交流活動の促進 | 4 電源付閲覧席・インターネット利用環境等の整備 |
| | 5 貸室の提供による交流支援 |

▶ 数値実績に特殊な事情があり評価に影響した場合は、備考欄に「※」印を記入し、自己評価欄に状況を記入してください。

指標			元年度 実績	4 年度 実績	5 年度 目標値	5 年度 実績	5 年度 目標達成率 (%)	指標別 評価	備考
1	ビジネス関連資料の満足度 (%) (利用者アンケート結果平均)	千代田	84.4	84.5	83.0	85.6	103.1	3	
		日比谷	84.2	92.9	89.0	86.1	96.7	2	
2	日比谷カレッジ企画数	日比谷	114	67	52	62	119.2	3	
	日比谷カレッジ満足度 (%) (カレッジ参加者アンケート結果平均)	日比谷	91.7	92.6	90.0	94.6	105.1	3	
3	データベース利用件数	千代田	4,366	3,381	3,720	3,206	86.2	2	
		日比谷	2,339	1,706	1,880	1,671	88.9	2	
	データベース利用満足度 (%) (利用者アンケート結果平均)	千代田	88.3	87.4	87.0	85.5	98.2	2	
		日比谷	91.2	91.5	87.0	91.5	105.2	3	
	データベース講習会の実施回数	日比谷	2	0	2	2	100.0	3	
4	キャレル席・電源付閲覧席の利用件数	千代田	23,637	18,313	20,000	20,146	100.7	3	
		日比谷	26,173	22,622	24,000	27,887	116.2	3	
	インターネット席利用件数	千代田	9,394	3,953	4,300	3,792	88.2	2	
		日比谷	4,592	2,594	2,800	2,621	93.6	2	
5	特別研究席の利用件数	日比谷	7,110	2,712	2,980	2,597	87.1	2	
	貸室稼働率 (%) (研修室・会議室・ホール)	千代田	71.3	53.1	50.0	52.2	104.4	3	
		日比谷	58.1	49.2	50.0	56.3	112.6	3	

(注)無線LANの提供は、区で契約し千代田図書館・日比谷図書文化館について提供している。

指標別評価平均	2.6
実績評価	b

〈指定管理者による自己評価〉			評価項目全体の評価	b
	各項目の評価	各項目の自己評価 ※特殊な事情が評価に影響した場合は、その事情がどのように評価に影響したか、自己評価欄に状況を記入してください。		
1	b	千代田の満足度が若干ですが上昇しています。ビジネス関連の領域の資料については、いかに時代環境に沿った配架が行われているかが大切だと考えています。折しも千代田では、欠本調査を開始しており、基本書の充実を図っています。この欠本調査は、既に日比谷では進めており、満足度も千代田を上回る結果となっています。		
2	b	コロナ禍で減少した開催数を徐々に回復させつつあります。満足度は極めて高い数値になっていますが、テーマに興味を持った方々が参加しているため、客観的な評価とは異なる側面もあります。むしろ日比谷図書文化館として、主体的にいかに継続的な活動ができるのかが課題です。		
3	b	データベース利用についての数値は停滞傾向です。利用されているのは、ほとんどが新聞系記事や一般時事の情報検索が中心となっており、専門的なサイトへのアクセスは限定的です。今後も継続的に広報を通じて利用促進を図りますが、時代の社会環境に大きく左右される項目だと判断しています。		
4	b	キャレル席・電源付閲覧席の利用件数は、日比谷では令和元年度を上回り、千代田でも元年度に近い数値となっています。PC、スマホの普及やコロナ禍以降のパーソナルスペース確保の動きが影響していると思われます。一方、インターネット席の利用は逆に減少して停滞傾向にあるのは必然だと考えています。		
5	b	特別研究席の利用は回復していません。コロナ禍以降無料や廉価のワーキングスペースやカフェが多く出現した影響を受けている感があります。研究席自体の存続を含めた抜本的な刷新が必要だと考えています。また、貸室稼働率は回復傾向にあり、特に日比谷では大きく上昇し、コロナ禍以前の水準となっています。		
評価項目全体の自己評価		ビジネスに関係する領域は社会環境に大きな影響を受けます。コロナ禍から回復傾向にある項目については、今後も数値アップを目指したいと考えています。しかし、データベースの利用やインターネット席の利用は利用数が少ないからといって廃止すべきものでもなく、地道な広報活動が必要でしょう。また、特別研究席は、ビジネス利用という意味では、もはやニーズ自体に課題を抱えており、特別研究室のあり方自体を考え直す必要があると考えています。		

〈評議会委員の評価〉	
※指定管理者の各項目に対する評価の視点を意識しながら、総合的に、あるいは特定の項目を少し掘り下げてコメントを記入してください。	

千代田区図書館評議会 令和5年度図書館運営に対する評価シート

評価項目	③ 区民の書斎	総合評価	
------	---------	------	--

【コンセプト】

【取り組み項目】

- * 上質な読書空間を皇居前の地に形成
- * 中・高生が学び、考える力が育つ資料を整備

- 1 資料の収集・管理
- 2 中高生向け資料の収集、読書環境の整備
- 3 レファレンスサービス・読書相談の受付（資料探しのお手伝い）
- 4 障害者サービス（郵送貸出、拡大読書器の設置等）の提供
- 5 電子書籍、音楽配信サービス等デジタルコンテンツの提供

▶ 数値実績に特殊な事情があり評価に影響した場合は、備考欄に「※」印を記入し、自己評価欄に状況を記入してください。

指標			元年度 実績	4年度 実績	5年度 目標値	5年度 実績	5年度 目標達成率 (%)	指標別 評価	備考
1	資料の貸出数（電子書籍を除く）	在住	379,145	414,834	414,000	416,543	100.6	3	
		在学	13,351	6,739	6,700	6,567	98.0	2	
		在勤	247,531	164,880	164,000	174,193	106.2	3	
		区外	245,459	181,100	181,000	184,342	101.8	3	
	相互貸借利用件数（借用）	共通	3,640	2,702	2,700	3,234	119.8	3	
	相互貸借利用件数（貸出）	共通	2,628	2,171	2,100	1,970	93.8	2	
	利用者満足度（%） （利用者アンケート結果 千代田・日比谷は平均）	千代田	95.7	95.8	90.0	98.1	109.0	3	
		日比谷	96.2	98.4	90.0	98.0	108.9	3	
		四番町	—	90.5	90.0	89.6	99.6	2	
		昌平	94.5	96.9	90.0	98.2	109.1	3	
		神田	95.9	98.0	90.0	95.7	106.3	3	
	蔵書満足度（%） （利用者アンケート結果平均）	千代田	83.1	85.3	87.0	86.1	99.0	2	
日比谷		85.3	90.7	87.0	89.4	102.8	3		
区民登録率（%） （区の人口に占める区民登録者の割合）			17.0	17.0	18.0	18.2	101.1	3	
2	中高生向け図書展示回数	千代田	4	4	4	4	100.0	3	
		四番町	5	12	12	12	100.0	3	
	中高生席の利用満足度（%） （利用者アンケート結果平均）	千代田	—	87.7	87.0	84.1	96.7	2	
3	レファレンス・読書相談件数	千代田	5,431	4,712	4,700	4,411	93.9	2	
		日比谷	7,276	2,073	2,000	2,014	100.7	3	
	パスファインダー作成・更新件数	千代田	2	3	2	2	100.0	3	
		日比谷	2	14	10	8	80.0	2	
4	郵送貸出件数（デジ―図書含まず）	共通	65	82	80	123	153.8	3	
	点字資料・大活字本・デジ―図書等蔵書数	共通	2,050	2,566	2,500	2,085	83.4	2	
	点字資料・大活字本・デジ―図書等貸出数	共通	—	1,106	1,100	635	57.7	0	
5	千代田Web図書館貸出件数		9,124	19,638	21,600	18,930	87.6	2	
	千代田Web図書館・ナクス満足度（%） （利用者アンケート結果平均）		—	89.6	87.0	85.3	98.0	2	
	千代田Web図書館所蔵タイトル数		8,323	10,627	11,000	11,752	106.8	3	
	音楽配信サービス（ナクス）利用件数		66,118	62,002	62,000	58,550	94.4	2	
						指標別評価平均		2.4	
						実績評価		b	

〈指定管理者による自己評価〉			評価項目全体の評価	b
	各項目の評価	各項目の自己評価 ※特殊な事情が評価に影響した場合は、その事情がどのように評価に影響したか、自己評価欄に状況を記入してください。		
1	b	資料貸出数は堅調な推移だと判断しています。また、利用者満足度は四番町を除いて極めて高い数値となっています。ただ、四番町の数値が低いと言っても、逆に仮施設でありながら90%近い数値であるのは悲観すべきものではないと判断しています。蔵書満足度については、大きな変化はありませんが、出版社と連携した欠本調査によって配架資料のクオリティ向上を目指したいと考えています。		
2	b	中高生向け展示は予定通り進行できました。中高生席の利用満足度は一時90%を超えた結果も出ていましたが、今回は目標達成とはなりませんでした。その原因の大きな要素が、利用できる席数の不足です。中高生でも個人席を利用したいという傾向もあり、すぐに対応できない面があります。		
3	b	レファレンス・読書相談件数は、千代田では目標に達成せず、日比谷で達成という結果となりましたが、その原因について図書館側に問題があるとは考えていません。引き続き、相談しやすい雰囲気や迅速な対応を目指すよう心がけます。パスファインダー作成・更新回数は日比谷で前年度より少ない結果となりましたが、ほぼ予定どおりです。		
4	b	障害者サービスの項目である郵送貸出件数は大きく伸びています。展示資料・大活字本・デジ図書等については目標に満たない数値となっているものの、蔵書数は令和元年度と同じレベルです。今後は障害者や関連団体への広報を絶やさず、利用拡大を目指したいと考えています。		
5	b	Web図書館貸出件数は目標に至りませんでした。コロナ禍での急激な利用者増から微減傾向にあります。ただ、令和元年度と比較すれば倍以上の貸出件数であり、一定の固定層を獲得できていると考えています。また、ナクソスの利用件数も減少傾向となっています。令和5年度末からCD棚に利用拡大に向けた案内を掲示し、認知拡大を図っています。		
評価項目全体の自己評価		図書館の基本的数値は堅調な推移であり、我々が最も注目する利用者満足度について高い数値結果を見ることができたのは安心材料です。蔵書構築については千代田区立図書館のみならず公立図書館の課題だと捉え、欠本調査という新たな方策で改善させたいと考えています。中高生への対応は施設自体に限界があるものの、8月の研修室→学習室への活用（令和6年度から開始）や蔵書、配架の工夫を行って環境整備を図っていきます。障害者サービスは確実な対応と利用のしやすさに配慮した運営を心がけます。Web図書館・ナクソスについては認知度の向上によって利用拡大を目指します。		

〈評議会委員の評価〉	
※指定管理者の各項目に対する評価の視点を意識しながら、総合的に、あるいは特定の項目を少し掘り下げてコメントを記入してください。	

千代田区図書館評議会 令和 5 年度図書館運営に対する評価シート

評価項目	④ クリエイトする書庫	総合評価	
------	-------------	------	--

【コンセプト】	【取り組み項目】
---------	----------

- * 千代田図書館の貴重な資料による研究の場を提供
 - * 千代田区の地域資料を歴史的資料と捉え充実させる
- 1 古書販売目録、内務省委託本、一橋・駿河台図書館業務資料、内田嘉吉文庫等の活用
 - 2 特別研究室の利用促進
 - 3 特別展・特別展関連イベントの実施
 - 4 一般図書展示

▶ 数値実績に特殊な事情があり評価に影響した場合は、備考欄に「※」印を記入し、自己評価欄に状況を記入してください。

指標			元年度 実績	4 年度 実績	5 年度 目標値	5 年度 実績	5 年度 目標達成率 (%)	指標別 評価	備考
1	古書販売目録、内務省委託本、一橋・駿河台図書館業務資料の調査・研究件数	千代田	5	1	1	2	200.0	3	
	内務省委託本、一橋・駿河台図書館業務資料の研究成果の発表件数	千代田	0	1	1	2	200.0	3	
	地域資料の受入件数	共通	289	239	100	130	130.0	3	
2	特別研究室モーニングセミナーの開催回数	日比谷	41	10	0	0	0.0	0	※
	特別研究室企画展示回数	日比谷	4	4	4	5	125.0	3	
	特別研究室入室者数	日比谷	11,968	6,275	6,900	6,496	94.1	2	
3	特別展入場者数（平均）	日比谷	7,861	3,969	6,000	16,739	279.0	3	
	特別展満足度（％） （入場者アンケート結果平均）	日比谷	95.3	97.8	90.0	96.0	106.7	3	
	特別展示関連講座実施回数	日比谷	3	4	4	6	150.0	3	
	特別展示関連講座満足度（％） （講座参加者アンケート結果平均）	日比谷	91.3	99.3	90.0	93.4	103.8	3	
4	一般図書展示回数	日比谷	194	218	190	228	120.0	3	
		四番町	10	34	30	31	103.3	3	
		昌平	12	21	24	24	100.0	3	
		神田	6	7	8	10	125.0	3	
	蔵書回転率（％）（貸出冊数÷蔵書数）※	千代田	137.9	105.5	9.0	8.9	98.9	2	
		日比谷	76.0	59.3	4.9	5.0	102.0	3	
		四番町	93.4	231.7	19.3	18.9	97.9	2	
		昌平	240.7	201.6	16.8	17.0	101.2	3	
		神田	493.2	437.3	36.4	38.2	104.9	3	
	日比谷カレッジと図書フロアの連携企画数	日比谷	26	21	13	28	215.4	3	

※令和 5 年度からは毎月の平均値

指標別評価平均	2.7
実績評価	a

〈指定管理者による自己評価〉		評価項目全体の評価	b
	各項目の評価	各項目の自己評価 ※特殊な事情が評価に影響した場合は、その事情がどのように評価に影響したか、自己評価欄に状況を記入してください。	
1	b	千代田図書館における内務省委託本研究会をコロナ禍以前と同様2回実施することができました。また研究成果の発表では、内務省委託本の修復についての発表を地域連携コーナーで実施し、その向かい側の壁面で千代田図書館の前身である駿河台図書館について常設展示とし、業務資料の活用も図っています。ただ、内務省委託本研究会は周辺情報の研究発表が多く、資料化ができていない状況です。	
2	b	特別研究室全体の刷新とともに新たな研究セミナーを企画しています。また、区のデジタル化推進の一環で特別研究室収蔵資料のデジタル化に向けた準備を始めています。 ※日比谷の特別研究室モーニングセミナーは参加者の高齢化と研究内容の高度化に伴って終了としました。	
3	a	日比谷における特別展は、「関東大震災100年首都東京の復興ものがたり」「石川直樹Asent of 14 : 14座へ」の2つを開催し、前者は区の教育委員会(文化財)主催で入場無料ということもあり、28,651名という数値実績となりました。関連講座も盛況となり、特別展、特別展開連講座ともに高い満足度の数値を達成することができました。	
4	a	一般図書展示回数は、全館で順調に回を重ねました。特に日比谷での図書部門における展示は質量ともに高い水準と言ってよいと思います。蔵書回転率は、所蔵資料数との兼ね合いもあって判断基準が難しい項目ですが、どの程度利用されているのかを確認するうえでは大切な指標だと考えています。前年度実績が低調だった日比谷カレッジと図書フロアの連携企画数は、令和元年度と同じレベルまで回復しました。今後も継続してこのレベルを維持する予定です。	
評価項目全体の自己評価		「クリエイトする書庫」という項目は、千代田区立図書館ならではの特色だと考えています。所蔵する資料について自ら研究を進めるという作業はそれなりの意思とエネルギーを必要とします。また、日比谷の比較的規模が大きい展示や日比谷カレッジにおける講座展開は、やはりそれなりのネットワークやスキルが必要です。このことは千代田のウォール展示にも当てはまります。こうした活動によって所蔵資料を動かしていきたいと考えており、蔵書回転率は決して低いものとは判断していません。今後も一層の展開をはかります。	
〈評議会委員の評価〉			
※指定管理者の各項目に対する評価の視点を意識しながら、総合的に、あるいは特定の項目を少し掘り下げてコメントを記入してください。			

千代田区図書館評議会 令和5年度図書館運営に対する評価シート

評価項目	⑤ ファミリーフィールド	総合評価	
------	--------------	------	--

【コンセプト】	【取り組み項目】
* 保護者として必要な知識を提供できる場を設置	1 子どもと大人の読書環境の整備
* 0歳から中学生までの読書を支援	2 児童図書展示等による読書振興
* 託児サービス等による保護者のリカレント学習環境を整備	3 おはなし会、子ども・親子向けイベント等の実施
	4 子ども読書調査の実施
	5 学校等支援事業

▶ 数値実績に特殊な事情があり評価に影響した場合は、備考欄に「※」印を記入し、自己評価欄に状況を記入してください。

指標			元年度 実績	4 年度 実績	5 年度 目標値	5 年度 実績	5 年度 目標達成率 (%)	指標別 評価	備考	
1	児童資料貸出数	千代田	45,131	45,140	45,000	44,037	97.9	2		
		四番町	82,757	99,521	99,000	98,340	99.3	2		
		昌平	19,355	20,922	20,000	19,527	97.6	2		
		神田	39,130	41,536	41,000	42,488	103.6	3		
	児童資料満足度(%)（利用者アンケート結果平均）		千代田	87.3	85.2	87.0	94.8	108.9	3	
	児童室・赤ちゃんルーム満足度（%） （利用者アンケート結果）		四番町	－	93.1	87.0	95.7	110.0	3	
	託児サービス利用者数		千代田	15	21	21	22	104.8	3	
	区内児童施設へのリサイクル本の提供冊数			461	442	440	0	0.0	0	※
2	児童資料展示回数	千代田	45	35	36	36	100.0	3		
		四番町	20	44	36	54	150.0	3		
		昌平	12	15	12	18	150.0	3		
		神田	10	12	12	15	125.0	3		
	図書館での児童向けブックリスト作成数		共通	8	9	9	6	66.7	1	
	区内教育施設等への情報発信回数（メールマガジン発信）			12	7	7	7	100.0	3	
3	おはなし会実施回数	千代田	11	12	12	12	100.0	3		
		四番町	39	47	47	53	112.8	3		
		神田	11	12	12	12	100.0	3		
	おはなし会参加者数	千代田	308	182	200	156	78.0	1		
		四番町	1,059	782	980	1,305	133.2	3		
		神田	268	212	230	183	79.6	1		
	おはなし会満足度（%）（利用者アンケート結果）		四番町	－	100.0	90.0	97.5	108.3	3	
	ブックスタート参加者数			499	537	500	497	99.4	2	
	子ども向けイベント実施回数	千代田	4	7	7	9	128.6	3		
		四番町	17	8	8	10	125.0	3		
子ども向けイベント参加者数	千代田	239	139	140	198	141.4	3			
	四番町	372	167	170	319	187.6	3			
4	子ども読書調査における不読率（%） （1か月の読書冊数が0冊の子どもの割合）	小学校	2.1	4.2	2.0	3.6	55.6	0		
		中学校	12.7	15.8	8.0	16.3	49.1	0		
5	支援先での読み聞かせ・ブックトーク実施回数		1,538	2,227	2,300	2,479	107.8	3		
	支援先でのレファレンス・読書相談の受付回数		933	1,230	1,200	1,490	124.2	3		
	支援先でのブックリスト作成数		65	29	30	31	103.3	3		
	支援先での保護者・ボランティア向けイベント回数		12	9	10	14	140.0	3		
						指標別評価平均		2.4		
						実績評価		b		

〈指定管理者による自己評価〉			評価項目全体の評価	b
	各項目の評価	各項目の自己評価 ※特殊な事情が評価に影響した場合は、その事情がどのように評価に影響したか、自己評価欄に状況を記入してください。		
1	b	児童資料の貸出数は 3 館で多少下回ったものの比較的安定した実績数値となっています。また、児童資料満足度は今回飛躍的に伸びました。10階への階段を上がったスペースにブックトラック3台を配置して、資料の充実を図ったことが数値の上昇に繋がっているのかもしれませんが。同時に、児童室・赤ちゃんルームの満足度も上昇しており、この数値を継続できるようサービスの維持、向上を心がけます。 ※リサイクル本の提供冊数は、リサイクル本の収集数がリサイクル本提供会の実施に至る冊数ではなかったため、区と協議のうえ、令和 6 年度に実施予定となりました。		
2	b	児童資料の展示回数は 4 館ともに予定どおり進行できました。児童向けブックリストに関しては、学校支援担当司書による「幼児向け」「小学生向け」「中学生向け」の 3 種を例年同様な 2 回発行しましたが、児童サービス担当での作成ができず、目標を下回る結果となりました。		
3	b	おはなし会は千代田、四番町、神田で予定どおり開催しています。おはなし会参加者数は千代田、神田で目標を下回る結果となりましたが、特別な問題に起因するものではないと考えています。四番町でのおはなし会の満足度は例年どおり高い結果です。ブックスタートは堅調な推移です。子ども向けイベントの実施回数と参加者数は順調な数値となっており、イベントが定着化しつつあると考えています。		
4	b	子ども読書調査における不読率は、小学生で改善し、中学生で悪化している結果となっています。この項目は図書館単体で影響を及ぼす数値ではないものの、学校支援担当司書による学校図書館のクオリティ向上と、教員への情報提供と相談、読書振興センターによるイベント開催等、さまざまな形で読書振興策を行いたいと考えています。		
5	a	学校等支援事業の全項目について、前年度実績と目標数値を超えました。昨今、教員業務の厳しさが指摘される情勢の中で、教員の皆さまに少しでも役立つ情報や授業補助を引き続き行います。		
評価項目全体の自己評価		子どもを対象にした各項目で順調な実績数値でした。子どもたちの読書推進には家庭環境と社会環境両面からの働きかけが必要だと考えています。今後は単に子どもを対象とするだけでなく、お母さん、お父さんやその他家族をも含めた考え方が必要となっています。総合的な視点で読書推進のための展示やイベント企画を推進したいと考えています。		

〈評議会委員の評価〉	
※指定管理者の各項目に対する評価の視点を意識しながら、総合的に、あるいは特定の項目を少し掘り下げてコメントを記入してください。	

千代田区図書館評議会 令和 5 年度図書館運営に対する評価シート

評価項目	⑥ 管理運営等	総合評価	
------	---------	------	--

【コンセプト】	【取り組み項目】
---------	----------

- * なし
- 1 利用者サービスの質的向上

2 職員の各種スキル向上・人材育成

3 利用環境の整備、施設維持管理業務

4 レストラン・カフェ&ショップの運営

5 その他総務

▶ 数値実績に特殊な事情があり評価に影響した場合は、備考欄に「※」印を記入し、自己評価欄に状況を記入してください。

指標			元年度 実績	4 年度 実績	5 年度 目標値	5 年度 実績	5 年度 目標達成率 (%)	指標別 評価	備考
1	入館者数	千代田	567,791	302,006	332,000	394,278	118.8	3	
		日比谷	702,565	450,469	496,000	521,501	105.1	3	
		四番町	203,518	120,542	133,000	116,609	87.7	2	
		昌平	86,897	59,832	66,000	66,593	100.9	3	
		神田	149,561	89,506	98,000	100,609	102.7	3	
	新規登録者数	共通	23,131	16,666	17,000	17,227	101.3	3	
2	職員研修参加人数（延べ人数） ※実施・参加状況は自己評価欄に記載	共通	466	392	400	433	108.3	3	
	職員対応満足度（%） （利用者アンケート結果 千代田・日比谷は平均）	千代田	96.9	93.5	90.0	96.1	106.8	3	
		日比谷	97.8	96.7	90.0	98.2	109.1	3	
		四番町	－	99.0	90.0	99.6	110.7	3	
		昌平	－	100.0	90.0	100.0	111.1	3	
		神田	－	100.0	90.0	100.0	111.1	3	
3	合理的配慮件数 ※障害をお持ちの方への合理的配慮のほか、 LGBTQの方への配慮を含む	共通	493	288	280	224	80.0	2	
	利用環境整備 ※新型コロナウイルス感染症対策を含む	共通	－	－	－	－	－	－	
4	レストラン、カフェ＆ショップ来客数	日比谷	108,409	67,729	74,000	78,110	105.6	3	
5	防災・避難訓練実施回数	千代田	2	3	3	3	100.0	3	
		日比谷	2	2	2	2	100.0	3	
		四番町	2	2	2	2	100.0	3	
		昌平	1	1	1	1	100.0	3	
		神田	1	1	1	1	100.0	3	
	視察対応件数	千代田	18	14	14	12	85.7	2	
		日比谷	18	14	14	15	107.1	3	
	区内大学からの実習生受入人数	千代田	3	3	3	3	100.0	3	
		日比谷	4	3	3	3	100.0	3	

(注)利用環境整備は、数値化して評価できるものではないため（－）としている。

指標別評価平均	2.9
実績評価	a

〈指定管理者による自己評価〉			評価項目全体の評価	b
	各項目の評価	各項目の自己評価 ※特殊な事情が評価に影響した場合は、その事情がどのように評価に影響したか、自己評価欄に状況を記入してください。		
1	b	入館者数、新規登録者数は、コロナ禍からの回復傾向が継続しています。回復速度が遅かった千代田も、入館者数40万名には届かなかったものの、5館の中で前年度比で最も高い回復率でした。四番町の入館者数は、対目標値で90%を割り込みましたが、前年度実績並みと言える実績であり、仮施設での運営ということを勘案すれば問題となるような数値ではないと考えています。		
2	b	職員研修は、内部研修50件、外部研修35件の研修に参加し、自己啓発を図りました。主な内部研修は、初任者研修、中堅社員研修、個人情報保護研修、人権啓発研修、安全管理新人研修などになります。主な外部研修は、レファレンス研修、障害者サービス研修、資料保全研修、メンタルヘルス&アンガーマネジメント研修などになります。		
3	b	合理的配慮件数は前年度とほぼ同じ数値ながら目標値との比較では80%の達成率となっています。また、利用環境整備はコロナ感染症対応が落ち着き、その他特別な整備はしていません。		
4	b	レストラン、カフェ&ショップ来客数は前年度から1万名を上乗せし、目標値も超える実績となりましたが、令和元年度ではまだ72%程度の回復です。飲食材料や光熱費の高騰を考えると、決して安心できる数値ではないと考えています。昨年5月に貸切受入制限を解除したことで、さらなる売上や採算率の向上が期待されます。		
5	b	防災・避難訓練は全館で予定どおりに実行しています。視察対応件数は千代田で前年度より2件少なくなりましたが、日比谷と大きな差異はなく問題はないと考えています。また、区内大学からの実習生受け入れ人数も予定とおりです。区内大学からの要望は年々増加していますが、1週間の研修期間、内容を考えると今の人数が精一杯というのが実情です。		
評価項目全体の自己評価		数値目標として最も気になる入館者数の推移は微増傾向にありますが、まだまだ回復させないといけないと考えており、広報をはじめイベントや展示等話題となりそうな企画の開発を続けていく予定です。また、経年劣化を前提に設備や備品等の環境整備にも留意します。職員研修は、館ごとに運営の基本を、構成企業単位で専門スキルを、外部研修では図書館情報の吸収をそれぞれ目指して、職員の漏れなく適正な時期に実行していきます。合理的配慮は必要な場面で確実に対応していきます。防災・避難訓練は毎年定例となっていますが、確実に訓練を行います。レストラン、カフェ&ショップは、利用者数の拡大のために、入館者数増に向けた対策を確実に実施することが大切だと考えています。		

〈評議会委員の評価〉	
※指定管理者の各項目に対する評価の視点を意識しながら、総合的に、あるいは特定の項目を少し掘り下げてコメントを記入してください。	